

北極域データアーカイブシステム(ADS)におけるソーシャルメディアの活用

Utilization of social media by Arctic Data archive System (ADS)

*照井 健志¹、杉村 剛¹、矢吹 裕伯¹

*Takeshi Terui¹, Takeshi Sugimura¹, Hironori Yabuki¹

1. 国立極地研究所

1. National Institute of Polar Research

北極域データアーカイブシステム(ADS, <https://ads.nipr.ac.jp>)は、大気、海洋、雪氷、陸域、生態に関する観測データと、モデルやシミュレーションの複数分野にまたがるデータの集積・公開を行い、利活用を推進し、日本における北極域のデータ公開の中心的な役割を担っている。現在、ADSのWebサービスは世界中からアクセスされ、日々更新されるデータに注目されている。ADSでは2014年より、サービスやデータの更新を知らせるためTwitter, Facebookの活用を行ってきた。本発表では、データサービスサイトにおけるソーシャルメディアの活用事例について報告を行いたい。併せて、今後の展望について語りたい。

キーワード：データリポジトリ、北極、Facebook、Twitter

Keywords: Data Repository, Arctic, Facebook, Twitter